

卒業時アンケート（学部対象）

対象 : 学部卒業論文提出者
 実施期間 : 2019年1月4日（金）～15日（火）
 実施方法 : 教務係へ卒業論文を提出しに来た者に、アンケート用紙を配布し、すぐ側に設置した回収箱へ投函してもらう。また回収箱は評価・広報室前掲示板にも設置した。
 論文提出者 : 177名
 回答者数 : 153名
 回答率 : 90.0% ※2017年度 92.3%

結果まとめ **質問ごとに(全体) (実数)**

【専修】 所属する専修は次のどれですか？

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T		
哲学・思想文化学	倫理学	中国哲学	インド哲学	日本史学	東洋史学	西洋史学	考古学	日本学	人文地理学	日本語学	日本文学・国語学	比較文学	中国文学	英米文学・英語学	ドイツ文学	フランス文学	美学・文芸学	音楽学・演劇学	美術史学	専修名無効	合計
6	5	0	0	16	6	10	3	9	6	8	16	9	5	17	2	1	12	11	9	2	153
11				35				23			30			20			32				
哲学ブロック				歴史学ブロック				日本学ブロック			東洋文学ブロック			西洋文学ブロック			芸術ブロック				

質問1 あなたが所属する専修において開講されている講義や演習の数や種類は十分でしたか？

A	B	C	D	E
非常に満足	やや満足	やや不満	非常に不満	どちらとも言えない
76	52	17	4	2

質問2 あなたが所属する専修において開講されている講義・演習・実習等のバランスは適切だと思いますか？

A	B	C	D	E
強くそう思う	ややそう思う	あまり思わない	全く思わない	どちらとも言えない
55	69	20	3	4

質問3 あなたが所属する専修において開講されている授業の内容は、全体として満足できるものでしたか？

A	B	C	D	E
非常に満足	やや満足	やや不満	非常に不満	どちらとも言えない
81	54	11	3	2

質問4 大阪大学文学部の教室や教育のための設備は、満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
31		65		43		9		3	

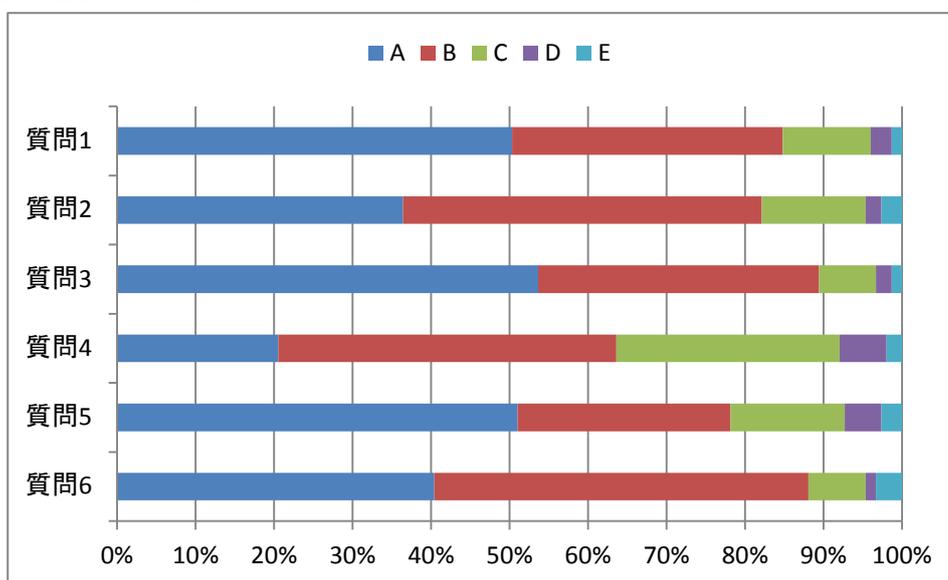
質問5 卒業論文の作成や日常の勉学について、教員から十分な指導を受けることができましたか？

A	強くそう思う	B	ややそう思う	C	あまり思わない	D	全く思わない	E	どちらとも言えない
77		41		22		7		4	

質問6 大阪大学文学部での勉学は、全体として満足できるものでしたか？

A	非常に満足	B	やや満足	C	やや不満	D	非常に不満	E	どちらとも言えない
61		72		11		2		5	

各質問の回答選択肢の割合



質問7 大阪大学文学部での教育全般について、より良くするための意見や要望があれば、自由に書いて下さい。

【授業について】

- ・一般教養を廃止しましょう。
- ・他専修の講義が学びやすい環境になるとうれしいです。

【卒論について】

- ・卒論提出前に図書館が閉まっているのは学生のやる気を削いでいるとしか思えない。
- ・卒論の提出時期について一考の余地あり。
- ・提出日に土日をはさむなら延期してほしいです。

【教員について】

- ・ 卒論作成ゼミがあったにも関わらず体裁や様式についての指導はなく、また内容に関する指導も CA や博士の人たちに自主的に聞かねばならなかった。先生が複数いるのに授業や指導が受けづらい。
- ・ 休講の多い先生がいたのが気になりました。もっと授業の質を高めてほしい。

【教務について】

- ・ 卒業単位の計算の確認を教務でも行ってほしい。
- ・ 教務の窓口の時間をのばしてほしい。

【設備・教室について】

- ・ 研究室や授業の教室がもう少し広い方が落ち着いて勉強できると思います。
- ・ 日曜も自販機を動かしてほしい。
- ・ 土日の図書館の営業時間をのばしてほしい。

【その他】

- ・ KOAN からのメールで掲示の内容や PDF の中身を見れたら便利だと思います。
- ・ 交換留学の単位を卒業要件単位として認めるようにしてほしい。
- ・ アカデミックハラスメントへの実行力のある対処を相談できるようになってほしいです。
- ・ 台風のと、木が長い間倒れたままだったのが気になりました。
- ・ 楽しかったです！ありがとうございました。
- ・ お世話になりました。
- ・ 文学部最高！

自由記述欄についてのご回答

交換留学の単位を卒業単位に認めるよう要望がありました。現在でも文学部規程により、留学先の大学で取得した単位を卒業単位に算入することができます。積極的にこの制度を利用してください。

授業や卒論作成指導についてもご意見をいただきました。毎年FD研修などの場を通して改善に取り組んでいますが、今後も努力を続けていきます。また、他専修の授業を取りやすくしているところが本学部の特徴です。何か具体的な問題を抱えているようでしたら、教育支援室の学習・生活相談デスクに気軽に相談してください。

研究室におけるハラスメント問題の重要性については、我々も認識しているつもりです。本学部ではハラスメント問題委員会を設け、教員が相談員として相談活動に当たっています（メンバーについては文学部HPをご覧ください）。また、文学部のハラスメント問題委員会に相談しにくいと思った場合には、豊中・箕面および吹田の各キャンパスに設置されている、全学対象のハラスメント相談室を利用する方法もあります。詳しくは大阪大学のHPをご覧ください。

論文提出期間については、卒業・修了判定や口頭試問、査読期間の確保の点から、後ろ倒しすることは難しい状況にあります。とはいえ、正月休み明けの1月4日を提出日としたり土日をはさんだりした点は改善の余地があると考えており、修正する予定です。教務係窓口の利用時間の延長は、なかなか難しい面があります。附属図書館の開館時間については、試験期間中の24時間開館を実施するなど、図書館としても努力しているところです。ただ、全学的な問題ですので、すぐには実現できません。事前に計画を立てて、準備しておくことをお勧めします。

なお、KOANについては、全学的に仕様が決まっているため、簡単には変更できません。